

こんにちは。中海こども園です。地域の皆様にはいつもこども園にいろいろご協力をいただきありがとうございます。情報誌第2号を発行します。
 今回は、子どもたちがこども園でどんな遊びを楽しんでいるかを紹介したいと思います。どの年齢の子どもたちも楽しそうにのびのびと遊んでいますよ。

身近な事象に触れ、物の性質や数量・文字に興味・関心を持つ **5 歳児**

年長組では、書き方教室で鉛筆の持ち方や正しい姿勢を教してもらったりひらがなや自分の名前を楽しく学んで書いたりしています。またお茶教室では、お茶の運び方、礼の仕方などの作法を学んだり日本の文化に触れたりしています。陶芸教室や体育あそびにも取り組んでいます。

園外保育ではバスに乗って少し離れた公園で自然に触れて遊んだり、ちゃっぷる、川遊びなど様々な場所に出かけたりして、園内の環境ではなかなか体験できない遊びを思い切り楽しんでいます。



身近な動植物に親しみをもち調べたりお世話したりする **4 歳児**

中海こども園の周りは自然が多く、園庭や散歩先で草花や生き物に触れながら遊んでいます。子どもたちは特に生き物に興味を持っていて、おたまじゃくし、カブトムシ、バッタ、カナヘビなどいろいろな生き物を捕まえて遊んでいます。図鑑で飼育の仕方やエサを調べ、触ったり、観察したりして命の大切を感じながら大切に育てています



身の周りにある自然に触れそれらを取り入れて遊ぶ **3 歳児**

子どもたちは外で遊ぶのが大好き！園庭にあるお花や小枝など色々集めて、みんなでくわでこぼしたり砂場でごちそう作りをしたりして楽しんでいます。葉っぱでお化けのお面を作って着かした日もありました。目や口があいていてなかなかの迫力があり、友だち同士、逃げたり追いかけたりしてとても楽しそうに遊んでいました。

自然のものをたくさん使って工夫して楽しそうに遊んでいる子どもたちです。



ごっこ遊びの中で言葉のやり取りを楽しむ **2 歳児**

友だちの真似をしたり、友だちと一緒に空間にいることを喜んだりしている2歳児。保育室のままごとコーナーは充実しており、「今日はお人形にしよう」「エプロンしよう」などと自分たちで遊び道具を取り出して楽しむ姿が毎日見られます。

遊びの中で子ども達から、お店屋さんごっこやお家ごっこなどが始まることもあります。

友だちや保育教諭の姿を真似しているいろいろな遊び方や姿が増えていっています。



身近な生き物に親しみをもち **1 歳児**

戸外や散歩に出かけると、カエルやトンボ、バッタなどの虫たちがいて、興味津々で見ている子ども達。「かえる」などの言葉が出るようになってきたり、バッタの真似をしてジャンプしようとしていたりする子もいます。虫の制作をすると真剣な表情で作る子もいます。

五感を使って遊ぶ中で、いろいろな興味がどんどん広がっています。



這う、立つ、歩くなど十分に体を動かす **0 歳児**

寝返りができ、お座りが出来るようになった子、ハイハイして興味を持ったところへ行く子、つかまり立ちが出来ようになり一歩一歩慎重に歩いている子、自由に歩き回り好きな遊びを楽しんでいる子など、月齢によっていろいろな姿を見せてくれます。中海こども園のアイドルたちがたくさんいて年上児からいっぱい遊んでもらっています



新しい園舎での生活がスタート！ 平成31年度入園申し込みが始まります。

民営化してはや、半年が過ぎようとしています。第2号の情報誌をお届けできることうれしく思います。公立保育所から民営化された中海こども園はどこが変わったんだろうと思われる方もたくさんいらっしゃるのではと思います。来年になれば、ハード面では園舎が新しくなりますが、それではソフト面ではどうなのか。先日保護者にアンケートをとらせていただきましたが、その中で「民営化になってよかったと思われることは？」との項目によくわからないとの回答にハッとさせられました。いくらハード面が整っても教育・保育の質が伴わないということは、もってのほかです。アンケートを通して職員一同、半年を振り返り、今後の教育・保育の質の向上に努めてまいりたいと思っています。

そして、**10月より平成31年度の新園舎でスタートされるお子様の入園申し込みが始まります。中海こども園の教育・保育理念「いつでも どこでも そしてだれにでも われ等善き隣人たらん」、三つのゼン「安全・自然・積善」**のもと、大切なお子様をお預かりしたいと思えます。中海校下外での入園も可能です。また、今年度の途中入園ご希望の方もどうぞご相談ください。お待ちしております。(園長:荒井早苗)



新園舎完成予定図

異年齢交流

おばけ屋敷ごっこ!!盛り上がりました!

園にはおばけに関する絵本や紙芝居がたくさんあります。子どもたちは怖いながらもそんなお話にくぎづけ。興味を持った年長児さんはいろいろなおばけやモンスターを知っていて、絵を描いているうちに「おばけ屋敷作ろう」と言って遊戯場にておばけ屋敷づくりへと発展していきました。そして年下児のお友達をおばけ屋敷に招待してくれました。怖がる子には驚かさず手を引いてあげたり「大丈夫?」とやさしく声を掛けたりしてくれる姿も見られました。

作ることが大好きな年中児さんも「僕たちもやりたい」と言ってお部屋でおばけ屋敷づくりが盛り上がりました。工夫して作り、年長児さんを招待しましたが誰も怖がってくれず少々がっかり。どうしたらよいか試行錯誤する日々が続きました。年長児さんから「ここをこうすればいいよ」とアドバイスをもらうこともありました。

小さいお友達は、年長児さんが優しく関わってくれたこともあって、怖がっていた子も何回か行くうちに「はいれた!!」と自信を持つ姿も見られました。

自然に年齢交流ができる中海こども園。年上児へのあこがれの気持ちや年下児への思いやりやいたわりの気持ちが育ち、これからも日々成長していくことでしょう。どのクラスの子も頼もしく思います。



小さい子にはやめとごう



おばけだぞ〜

子育て支援室 たんぽぽさんのおへや

遊びに来るお友達も増え、広い遊戯場を所狭しとハイハイをしたり、こども園のお友達と一緒に遊んだりして楽しく過ごしています。身体計測や試食会などに参加したり、何も行事が無い時はお母さん方が「ふっ!!」と息抜きをされに來たりする方もいます。お話の会に笑顔で参加される親子 おやつを食べながら談笑気楽な気分で遊びに来ませんか。



おしえてください

年長児の子どもたちが先日「おさんぽまっぴ」を作りました。こども園の近辺で、散歩に行きのびのびと遊べる広い場所はどこにあるかということを探しました。田園風景が広がり自然豊かな校下ではあります。でも、子どもたちがのびのびと遊べる広い場所が少ないなあということに気が付きました。「ここにこんな良い遊び場所があるよ。」「小さい子も遊べるよ」とご存知の場所がありましたら教えてください。



この時期におすすめの手作りおやつ

さつまいもドーナツ



【材料 子ども4人分】

- ・さつまいも 小1本(約150g)
- ・片栗粉 大さじ4
- ・砂糖 大さじ1
- ・ベーキングパウダー 小さじ1
- ・豆乳 大さじ2
- ・サラダ油 小さじ1

・揚げ油 適量

【作り方】

- ①さつまいもの皮をむいて、ゆでる。さつまいもが柔らかくなったらゆで汁を切って、熱いうちにつぶす。
- ②①に豆乳、サラダ油を加え混ぜ合わせ、冷ます。
- ③片栗粉、砂糖、ベーキングパウダーをよく混ぜ合わせる
- ④生地を作る。
- ⑤②に③を加え混ぜ合わせる。まとまったら、適当な大きさに丸める。
- ⑥約170~175度の油できつね色に揚げる。



秋におすすめ!
 揚げたてはモチモチ★冷めたらホクホク♪
 食感が楽しいドーナツです。

